

美しい自然と生態系を守るため

8月6日、那須高校、那須中央中学校、那須中学校の生徒と住民ら109人が参加し、八幡ツツジ園でオオハングソウの駆除活動を行いました。オオハングソウは、繁殖力が非常に強く、在来種を駆逐する恐れがあることから、特定外来生物に指定されています。

那須の自然環境を守るため、一人一人が汗を流しながら駆除活動に取り組み、1時間で約400kgのオオハングソウを駆除しました。



平和な世界が続くことを願って 戦没者追悼式



終戦から76年を迎えた8月15日、役場前の慰霊塔と伊王野専称寺境内慰霊塔で戦没者追悼式が行われました。

先の大戦におけるすべての戦争犠牲者に対し追悼の意を表し、多くの犠牲の上にもたらされた平和への思いを新たにすため、正午のサイレンに合わせて一分間の黙とうが行われました。

那須子ども塾・夏

8月1日、町内に4カ所ある公民館の共催事業「那須の子ども塾・夏」が那須ロッジ（国立那須甲子青少年自然の家）で開催され、町内の小学生40人が参加し、なぞときや火おこし体験などを楽しみました。

学年も所属校も異なる環境であっても、互いに積極的な意見を交わし、とても貴重な経験になりました。

班ごとに感想を発表。田代友愛さんの足立詩月さんといういろいろななぞときで大きな声で話してくれました。



振り返りの会

活動を振り返る子どもたち。真剣な表情で活動を通して学んだことを書きました。



子どもたちが安心して生活できる環境を



8月2日、子ども達への感染拡大防止を図り、安全で安心な環境を確保するため、子どもとの接触機会が多い保育士や小中学校の教職員へ新型コロナワクチンの優先接種が開始しました。初日は、多くの保育士や教職員らが訪れ、ワクチン接種が行われました。

なお、町は7月30日までに12歳以上の町民の皆さんへ接種券（クーポン券）を送付しており、ワクチンの供給状況に合わせて随時予約を受け付けながら、ワクチン接種を進めています。

なぞとき①



なぞとき成功!!

班に分かれて協力しながらのなぞとき。一気に仲が深まりました。



なぞとき②



八幡ツツジ公園内に配置された問題を解いてまわるフィールドワーク。地図を頼りに、互いの体力を確認し合いながら歩きました。



制限時間内でロッジ内に隠された問題を探してノートに記録し、その後記録をもとに問題を解く頭脳派なぞとき

火おこし体験



レトルトのカレーとごはん。自分たちで火をおこし、湯煎しました。頭を使ったあとのご飯は格別でした。



火おこしのイロハを真山高士さん（NPO法人那須高原自然学校）から教わりました。